

○富山県美術館条例施行規則

令和 2 年 3 月 31 日

富山県規則第 31 号

富山県美術館条例施行規則を次のように定め、公布する。

富山県美術館条例施行規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、富山県美術館条例（昭和 55 年富山県条例第 41 号。以下「条例」という。）

第 19 条の規定に基づき、富山県美術館（以下「美術館」という。）の管理及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(入室時間)

第 2 条 美術館の展示室に入室できる時間は、午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分までとする。

ただし、知事は、特に必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。

(特別観覧)

第 3 条 条例第 10 条第 1 項の許可を受けようとする者（次項において「申請者」という。）

は、美術品について模写、模造、撮影等をしようとする日（次項において「観覧希望日」という。）の 7 日前までに、富山県美術館特別観覧許可申請書（様式第 1 号）を知事に提出しなければならない。

2 知事は、前項の許可をしたときは、観覧希望日の前日までに、富山県美術館特別観覧許可書（様式第 2 号）を申請者に交付するものとする。

(観覧料の免除)

第 4 条 条例第 12 条の規定により常設展示観覧料又は企画展示観覧料（以下この条において「観覧料」という。）の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 条例別表第 1 の備考に規定する者又は幼稚園の幼児の引率者が教育課程に基づく教育活動又は社会教育関係団体の教育活動として、展示室において展示している美術品又は特別に展示している美術品（以下この項において「常設展示等」という。）を観覧する場合 観覧料の全額
- (2) 児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 7 条第 1 項に規定する児童福祉施設に入所し、又は通所している者及びこれらの引率者が常設展示等を観覧する場合 観覧料の全額
- (3) 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条第 4 項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者及びその付添人（当該交付を受けた者 1 人につき 1 人に限る。

以下この項において同じ。)が常設展示等を観覧する場合 観覧料の全額

- (4) 療育手帳制度について(昭和48年9月27日付け厚生省発児第156号厚生事務次官通知)に基づき療育手帳の交付を受けている者及びその付添人が常設展示等を観覧する場合 観覧料の全額
- (5) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条第2項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその付添人が常設展示等を観覧する場合 観覧料の全額
- (6) 70歳以上の者が展示室において展示している美術品を観覧する場合 常設展示観覧料の全額
- (7) 前各号に掲げるもののほか、知事が特別の理由があると認める場合 知事が必要と認める額

2 前項第1号又は第2号に掲げる場合における観覧料の免除は富山県美術館観覧料免除申請書(様式第3号)を知事に提出することにより、同項第3号から第5号までに掲げる場合における観覧料の免除は身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の確認により、同項第6号に掲げる場合における常設展示観覧料の免除は同号に該当することを証するに足りる書類の確認により、同項第7号に掲げる場合における観覧料の免除は別に定めるところにより行うものとする。

(駐車場を使用できる自動車)

第5条 美術館の駐車場を使用することができる自動車は、道路交通法(昭和35年法律第105号)第3条の普通自動車(積載物又は取付物を含めて、長さ5メートル以下、幅2.5メートル以下、高さ2.3メートル以下のものに限る。)とする。

(施設等の汚損又は損傷の届出)

第6条 美術館に入館した者又は附帯施設を利用している者は、美術館及び附帯施設の施設及び設備、美術品又は美術資料を汚損し、又は損傷したときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出て、その指示に従うものとする。

(富山県美術館運営委員会)

第7条 富山県美術館運営委員会(以下「委員会」という。)は、委員長が招集する。

- 2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(細則)

第8条 この規則に定めるもののほか、美術館の管理及び運営に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際富山県美術館条例施行規則を廃止する規則（令和2年富山県教育委員会規則第3号）による廃止前の富山県美術館条例施行規則（昭和56年富山県教育委員会規則第5号）（以下「旧規則」という。）第3条の規定により富山県教育委員会がした許可で現に効力を有するもの又はこの規則の施行前に旧規則第3条の規定により富山県教育委員会に対してされた許可の申請については、この規則の第3条の規定により知事がした許可又は知事に対してされた許可の申請とみなす。

様式第1号(第3条関係)

富山県美術館特別観覧許可申請書

年 月 日

富山県知事 殿

申請者 住所
氏名

次のとおり特別観覧をしたいので申請します。

題名		作者		点数	
観覧希望日時	年 月 日 時 分から 時 分まで				
観覧の方法	模写 模造 撮影 熟覧				
観覧の目的					
備考					

様式第2号(第3条関係)

富山県美術館特別観覧許可書

年 月 日

殿

富山県知事

年 月 日付けで申請のあった特別観覧について、次のとおり許可します。

題名		作者		点数
観覧日時	年 月 日 時 分から 時 分まで			
観覧の方法	模写 模造 撮影 熟覧			
観覧の目的				
備考				

様式第3号(第4条関係)

富山県美術館観覧料免除申請書

年 月 日

富山県知事 殿

学校名(団体名)

所在地

代表者氏名

連絡先

電話番号

担当者氏名

富山県美術館条例第12条の規定により、次のとおり観覧料の免除を受けたいので申請します。

観覧日時	年 月 日 () 時 分から 時 分まで				
観覧内容	1 常設展示 2 企画展示				
引率責任者	職			氏名	
観覧人員	引率者	人	小学生	人	計 人
	一般	人	特別支援学校	人	
	高校生	人	小学校就学前の者	人	
	中学生	人	その他()	人	
観覧目的					
※免除する額	常設展示	円			
	企画展示	円			

備考

- 1 ※欄は、記入しないこと。
- 2 「観覧内容」欄は、該当する番号を○で囲むこと。

様式第 1 号 (第 3 条関係)

様式第 2 号 (第 3 条関係)

様式第 3 号 (第 4 条関係)